講義名	リーダシップ養成Ｂ					授業形態	
担当教員	亀谷　涼／田邉　良祐	開講期・曜日・時限	後期集中 日曜日 その他				
		単位数	2	履修開始年次	１年生	ナンバリング・コード	LBA126

主題と概要

社会人として必要な「能力」は、整理が追い付かないほど多岐にわたって語られている。
例えば、キャリア教育の文脈では「基礎的・汎用的能力」、アントレプレナーシップ教育の文脈では「起業家性（アントレプレナー）」、大学教育の文脈では「学士力」、国際的な学力に関する議論の文脈では「キー・コンピテンシー」「ライフスキル」といった具合である。
受講学生は、受講後の人生のあらゆる場面において「リーダーシップ」を発揮してもらうべく、そのために必要な「資質」「能力」「態度」を様々な活動（経験）を通して醸成しようとするのが本授業の目的である。
具体的には、以下のような「資質」「能力」「態度」の育成を目標とする。

到達目標

【資質】
誠実さ、粘り強く最後まで取り組むこと（レジリエンス）、積極性、カリスマ性
【能力】
コミュニケーション力、決断力、行動力、洞察力、観察力
【態度】
他者への配慮、責任感、言動の一貫性
これらを様々な視点、方法によって評価し、今後自分自身でさらに高めていくための具体的方法について自分の言葉で説明できるようにすることを目標とする。

提出課題

・毎授業作成するポートフォリオ
・本授業の目標到達度を評価するレポート

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

ポートフォリオを担当教員と往還することでフィードバックを行う。
全体で共有したほうが良い内容については、授業内で全体に対してフィードバックを行う。

評価の基準

・ポートフォリオ　60%（4点×15回）
・授業内で作成する様々な制作物　10%
・まとめのレポート　30%（10点×３回）

履修にあたっての注意・助言他

本授業では、授業資料のやり取りはMicrosoft Teamsを介して行い、また積極的に生成AIを活用する。
よって、ラップトップ（ノートPC）やタブレットを保持する学生は、毎授業持参することを強く推奨する。
本授業は集中授業、かつ授業内容はアクティブ・ラーニングの方法によって展開する。よって、授業への参加が3分の2以上ない（10回以上出席していない）場合は自動的に単位認定を行わないので注意すること。
遅刻・欠席の取扱い等については、初回の授業ガイダンスにて詳説する。
また、初回授業にてグループを結成する。初回授業に欠席する場合は事前に連絡すること。連絡がない場合は授業を放棄したものとみなす場合がるので注意すること。

教科書

・使用しない.				

参考図書

・なし.				

その他

適宜授業資料を配布する。

授業計画

授業は集中授業３日間で実施する。1日５コマずつ授業を進行する。
◎１日目◎
１．授業ガイダンスと自己分析
２．リーダーシップとコミュニケーション
３．チームづくりとリーダーシップ
４．チームの目標設定と計画
５．意思決定と問題解決、1日目のまとめ
【1日目予習】
・チームビルディングやアイスブレイクの方法の検討と資料の作成　３時間
・これまでのキャリアにおいてぶち当たった最大の課題とその克服方法に関するレポート作成　３時間
・自分の考える「リーダー像」に関するレポート３時間
・意思決定プロセスと問題解決のフレームワークに関する文献を探索し、概要を整理する　５時間
【1日目復習】
・授業内容についてFIT（FITについてはガイダンスで説明）で整理しポートフォリオを作成　３時間
・第一日目のまとめレポートの作成　３時間

◎２日目◎
６．様々な「リーダー」のスタイル
７．エモーショナルインテリジェンス
８．コンフリクト、アンガーマネジメント
９．モチベーションとインスピレーション
１０．３日目のプロジェクトの準備、２日目のまとめ
【2日目予習】
・「リーダー」と呼ばれる人を一人取り上げその人のリーダー像を整理する　３時間
・「感情認識」や「感情の管理」に関する文献を見つけ整理する　３時間
・「コンフリクト」や「アンガーマネジメント」に関する文献を見つけ整理する　３時間
・これまでのキャリアを振り返り、モチベーションを上げ下げした自分自身の内部要因・外部要因について整理し関連する文献を読む　５時間
【2日目復習】
・授業内容についてFIT（FITについてはガイダンスで説明）で整理しポートフォリオを作成　３時間
・２日目のまとめレポートの作成　３時間

◎３日目◎
１１．プロジェクトごとのチーム活動１
１２．プロジェクトごとのチーム活動２
１３．チーム活動結果中間発表と相互評価
１４．プロジェクトごとのチーム活動３
１５．プロジェクトごとの計画最終発表、全体まとめ
【3日目予習】
・「チーム」で行うプログラムの事例を調べその成功要因について整理する　３時間
・3日目に実施する45分の活動をチームごとに役割分担を決めながら構想する　５時間
・３日目に実施する45分の活動に必要な教具等を作成し準備する　３時間
【3日目復習】
・授業内容についてFIT（FITについてはガイダンスで説明）で整理しポートフォリオを作成　３時間
・３日目のまとめレポートの作成　３時間
・授業のまとめのレポートの作成　３時間

授業形態（アクティブ・ラーニング）

○	ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
	ウ：ディスカッション、ディベート	○	エ：グループワーク
○	オ：プレゼンテーション	○	カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本学のディプロマ・ポリシーについて、
「ネアカ のびのび へこたれず」の精神をもった人材」
「知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材」
「仲間と協同して、物事を成し遂げることができる人材」
と関連する。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考

この授業は学生相互、教員と学生相互のコミュニケーションが頻繁に行われる。グループの意思決定や合意形成に消極的な態度は歓迎されない。
この科目と共に前期の科目である「リーダシップ養成A」も受講し、「自己発見とキャリア開発」のCA業務を行う能力の向上を強く期待している。来年度入学生が本授業の受講生の姿をみて憧れを抱くようになる人物になってほしいと願う。